

第 37 回国際 P2M 学会春季研究発表大会結果報告

大会実行委員長 千葉工業大学 小笠原秀人
大会実行副委員長 千葉工業大学 新谷幸弘

1. はじめに

2024年4月20日(土)に、千葉工業大学津田沼キャンパスにて、第37回国際P2M学会研究発表大会が開催されました。千葉工業大学津田沼キャンパス(図1)では、通算で6回目の開催でした。今回も、2022年の春季研究発表大会から続けているハイブリッド型(会場・オンラインのいずれでも参加・発表可能)での開催としました。



図1 千葉工業大学津田沼キャンパス

2. 大会実施内容

大会テーマは、「P2Mを語る～現場での利用から未来に向けた活動まで～」としました。今回の大会では、研究発表と基調講演に加え、交流・議論の場として、2019年秋季研究発表大会以来の「情報交換会」を開催しました。また、新しい企画として「ラウンドテーブル」を実施しました。

2.1. 研究発表

今回は、17件の発表があり、A会場(地域創成・SDGs・ODA)、B会場(ビジネスマネジメント)、C会場(教育・人材育成)の3トラック並行での発表となりました(図2～図5)。



図2 A会場での発表の様子



図3 B会場での発表の様子



図4 C会場での発表の様子



図5 オンラインでの発表の様子

今回は4件の英語論文の投稿があり、発表も英語で行われました。国際P2M学会という名のとおり、国際色豊かな研究発表でした。対面型での発表においてもオンラインでの発表においても、それぞれの発表において、活発な討論、有効な意見交換が行われました。

2.2. 総会

昼休みの後、総会が開催されました。

総会では、亀山秀雄会長、久保裕史副会長らが登壇され、2023年度の活動成果報告、2024年度の活動計画等が審議・報告されました(図6)。

学会表彰では、武富為嗣氏が学会賞を、関口幸治氏が研究賞を、加藤智之氏が研究奨励賞を、越島一郎が教育功労賞を、和田義明氏、白井久美子氏が学会活動功労賞を、李洸昊氏が国際交流賞を受賞され、亀山秀雄会長より、表彰状と副賞が授与されました



図6 総会登壇者

2.3. 開会挨拶と開催校挨拶

亀山秀雄会長から開会挨拶、千葉工業大学 未来変革科学部 学部長 関研一教授から開催校挨拶が行われました。

2.4. ラウンドテーブル

新しい企画として「ラウンドテーブル」を実施しました(図7~10)。これは、テーマに分かれて自由な意見交換を行う場です。今回のテーマと各テーマのオーガナイザーは次のとおりです。

- ・テーマ 1 【現地会場開催】：GX 人材育成のプログラムマネジメント
オーガナイザー：久保裕史（国際 P2M 学会）
- ・テーマ 2 【ハイブリッド開催】：P2M で語る地域活性化
オーガナイザー：岡田久典（早稲田大学）
- ・テーマ 3 【ハイブリッド開催】：P2M を活用した現場改善
オーガナイザー：小笠原秀人（千葉工業大学）



図 7 テーマ 1 の会場 (1)



図 8 テーマ 1 の会場 (2)



図 9 テーマ 2 の会場



図 10 テーマ 3 の会場

各ラウンドテーブルでは、参加者全員でテーブルを囲み（ラウンドテーブル）、オーガナイザーの司会のもと、発表と議論を進行しました。

大会テーマ「P2M ～現場での利用から未来に向けた活動まで～」のとおり、さまざまな所属の方々が集まり、これまでの実績や経験などに基づいて活発な意見交換が行われていました。セッション終了後も、参加者同士で意見交換をする光景が数多く見られました。P2M を大いに語る中で、それぞれのテーマにおいて現状の課題や今後の方向性などが見えてきたのではないかと思います。

ラウンドテーブル終了後は全員が集まり、東京都市大学教授 岡田公治氏の司会で、各テーマの内容紹介とふりかえりが行われました。最後に、岡田氏から、3 つのテーマで活発な議論が行われていたこととこれからの進展に対する期待が述べられました。

2.5. 基調講演

基調講演では、千葉工業大学学事顧問／工学部教授 小宮一仁氏により「教育改革による大学力強化」と題した講演が行われました（図 11、図 12）。

小宮氏からは千葉工業大学の学長（第 12 代千葉工業大学学長：2012 年 6 月 29 日-2020 年 6 月 28 日）として実施したさまざまな教育改革のプログラムの考え方や成果がデータとともに紹介されました。大学における教育の成果が研究力や経営力をも引き上げる好循環を生み、大学の総合的な力の向上に繋がることを示す大変に示唆に富んだ内容を講演頂きました。



図 11 小宮一仁氏による基調講演（1）

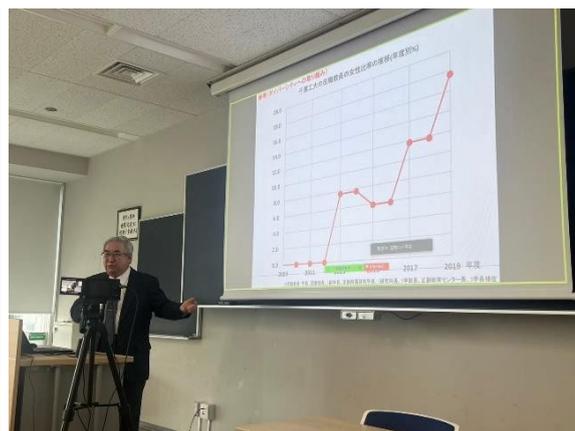


図 12 小宮一仁氏による基調講演（2）

2.6. 開会挨拶

久保裕史副会長から開会挨拶と玉木欽也教授（青山学院大学）から次回の秋季研究発表大会の紹介をしていただきました。

3. 情報交換会

7号館4階の発表会場から1号館20階の展望ホールに場所を移し開催しました。基調講演者の小宮氏にも参加していただき、なごやかな雰囲気の中で、参加者同士の交流を深めることができました。また、学会表彰の受賞者の方々からもご挨拶をいただきました。

4. おわりに

大会実行の企画・運営の大役を賜り、多くの人々に支えられ、大会を完遂することができました。ご登壇頂きました講演者の皆さま、最新の研究成果を発表頂きました研究者の皆さま、大会に参加頂き議論を深めて頂きました全ての参加者の皆さま、貴重な経験の機会を与えて頂きました国際P2M学会理事の皆さま、亀山秀雄会長に心より感謝申し上げます。

2024年6月6日受理